

教科名：英語科

【第3学年 論理・表現Ⅲ】 ルーブリック評価表

観 点	内容のまとめり	評 価 規 準	評 価 基 準			評 価 方 法
			A	B	C	
知識・技能	書くこと 話すこと〔やり取り〕 話すこと〔発表〕	英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項の意味・用法を理解している。	英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項の意味・用法十分に理解している。	英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項の意味・用法を概ね理解している。	英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項の意味・用法を理解できていない。	・定期考査 ・小テスト（例文テスト、確認テストを含む） ・ワークシートの取組
		英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項を、コミュニケーションを行う目的や場面、状況など、論理展開を工夫して詳しく書いたり話したりして伝え合うことができる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などについて、英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項を活用できる技能を十分に身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などについて、英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項を活用できる技能を概ね身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などについて、英語の文法、言語の働き、語彙、表現、音声などに関する事項を活用できる技能を身に付けられていない。	
思考・判断・表現	書くこと	日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞いたり読んだりして、論理の構成や展開を工夫し、多様な語句や文を目的に応じて、意見や主張などを詳しく書いて伝えることができる。	日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞いたり読んだりして、論理の構成や展開を工夫し、多様な語句や文を目的に応じて、意見や主張などを詳しく書いて伝えることが十分にできている。	日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞いたり読んだりして、論理の構成や展開を工夫し、多様な語句や文を目的に応じて、意見や主張などを詳しく書いて伝えることが概ねできている。	日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞いたり読んだりして、論理の構成や展開を工夫し、多様な語句や文を目的に応じて、意見や主張などを詳しく書いて伝えることが概ねできていない。	・定期考査 ・パフォーマンス・テスト ・課題および提出物の取組（ライティング課題を含む） ・ワークシートの取組
	話すこと〔やり取り〕 話すこと〔発表〕	話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕の領域において、目的や場面、状況等に応じて、日常的な話題や、社会的な話題について、複数の資料を活用しながら、課題を解決できるよう情報や考えなどを整理して論理性に注意して伝えている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や、社会的な話題について、複数の資料を活用しながら、課題を解決できるよう情報や考えなどを整理して論理性に注意して十分に伝えられる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や、社会的な話題について、複数の資料を活用しながら、課題を解決できるよう情報や考えなどを整理して論理性に注意して概ね伝えられる。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や、社会的な話題について、複数の資料を活用しながら、課題を解決できるよう情報や考えなどを整理して論理性に注意して伝えられない。	
主体的に学習に取り組む態度	書くこと 話すこと〔やりとり〕 話すこと〔発表〕	書くこと、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕の3つの領域において、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、効果的な理由や根拠とともに詳しく伝え、コミュニケーションを図るべく主体的に学習に取り組んでいる。	パフォーマンス・テストや言語活動において、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、積極的に主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとしている。	パフォーマンス・テストや言語活動において、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、概ね主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとしている。	パフォーマンス・テストや言語活動において、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとしていない。	・パフォーマンス・テスト ・授業への取組 ・課題および提出物の取組
			パフォーマンス・テストや課題の取組、振り返りを通じて、言語活動の取組に関して、見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を極めて自覚的に捉えようとしている。	パフォーマンス・テストや課題の取組、振り返りを通じて、言語活動の取組に関して、見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を概ね自覚的に捉えようとしている。	パフォーマンス・テストや課題の取組、振り返りを通じて、言語活動の取組に関して見通しを立てたり振り返ったりして自らの学習を自覚的に捉えようとしていない。	

